

2020 東海シンポジウム会告

主題＝生体・医用高分子

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大にともない、ワクチンや治療薬といった医薬に加え、人工呼吸器や ECMO などの高度医療機器にも関心が集まっています。高分子材料は、このような医療機器の他、新規な医療用デバイス、人工臓器、再生医療、診断システムなどにおいても重要な役割を担っており、さらなる活用、改良が盛んに研究されています。今回のシンポジウムは、「生体・医用高分子」と題し、本分野の第一線で活躍されている先生方に講演をお願いしました。非常に充実した内容となっていますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

主催 高分子学会東海支部

協賛 日本化学会東海支部 東海化学工業会 有機合成化学協会東海支部 繊維学会東海支部 日本接着学会中部支部 日本分析学会中部支部 色材協会中部支部 化学工学会東海支部 プラスチック成形加工学会 日本レオロジー学会 日本繊維機械学会東海支部 日本油化学会東海支部 日本顕微鏡学会関西支部 応用物理学会東海支部

日時 2021年1月14日(木)、1月15日(金)

会場 オンライン

1日目 1月14日(木)

<10:00-12:10>

はじめに (東亜合成) 中村賢一

- 1) 中間水コンセプトによる多機能生体親和性高分子の設計 (九州大学) 田中賢
- 2) 高分子ナノシートのバイオ・エレクトロニクス展開 (東京工業大学) 藤枝俊宣

<13:25-15:25>

- 3) 細胞シートを用いた再生医療と創薬モデルの開発 (東京女子医科大学) 清水達也
- 4) 安全性と機能性に優れた医療用接着剤 LYDEX (BMG) 玄丞然

<15:40-16:40>

- 5) 細胞認識性バイオマテリアルの基本設計と応用に向けた45年ー糖鎖マトリックス工学とカドヘリンマトリックス工学の確立と医学・薬学への応用展開ー (東京工業大学) 赤池敏宏

2日目 1月15日(金)

<10:00-12:00>

- 6) 医療機器のインテリジェント・サーフェス (インテリジェント・サーフェス) 切通義弘
- 7) MDOを用いた分解性材料 (東京理科大学) 小松周平

<13:25-15:25>

- 8) 分子組織化薬の設計と機能 (筑波大学) 長崎幸夫
- 9) スマートポリマーで拓く未来医療 (物質・材料研究機構) 荏原充宏

<15:40-16:40>

- 10) 非環状型人工核酸 SNA とその類縁体の医療展開 (名古屋大学) 浅沼浩之

参加要領

- 1) 定員 100名
- 2) 参加費 (含予稿集代) ① 企業 10,000円 ② 大学・官公庁 5,000円 ③ 学生 無料
- 3) 申込方法 web ページからお申込みください。参加費は銀行振込

【三井住友銀行名古屋支店 普通預金口座 5557774 高分子学会東海支部】

にてお支払いください。

※参加登録のキャンセルは、1月6日(水)までに高分子学会東海支部までメールにてご連絡ください。

納入していただきました参加費を返金させていただきます。

なお、キャンセル期限後のキャンセルは、お受けできませんのでご了承ください。

- 4) 申込締切 1月4日 (月)
- 5) 振込期限 1月4日 (月)

お問い合わせ先

〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35番18号 一光大須ビル

(公財) 中部科学技術センター内 高分子学会東海支部

東海シンポジウム係宛

TEL : 052-231-3070 FAX 052-204-1469

E-mail : msugiyama☆c-goudou.org

(☆を@にかえてご利用ください)